# **開放成林泉南氏等四名の現地に著によって支那側への命令始めて徹底に茲に離断け至く停止し日本軍に直に密荷獲停車集胎に**

**ぶを容れ、蘆溝鴴にある部隊を永定河右岸長張自忠氏の斡旋の結果支那側は我方の要長東京電話】カロ早前四時壁垣祭着地によれば、天津市** は各その背後に置き部除撤退の後外交々で貫行することと なつた、而して境援部まり、午前五時 (日本時間午前六時)を期 **運橋の東方に一齊に撤退することに交渉 南側に撤退、我力は河の左岸 鍛道の北** 

昨年度の歳計决算

歳入超過額は六千餘萬圓

けふ財務局から發表

命令不能既に起因すること判明し、午前六時四十分北平より派遣ける日支曜軍の時間突は閲査の結果全く支那側第一線耶隊の停職 命令漸く徹底(北平九日同盟)今朝盛流籍にお

橋

れた日支調停委政日本側第二十九軍顧問中島中佐、支那側の

## 擴大の方針堅持 会氏は九日午前一時松井時精機開 事件の解決につ

危機至らば機宜の處置を講す

### 一、わが方としては事件との不進行器に基くこと わか方としては事件不擴大の

政治を希望すること の招集に願ぎられると の招集に願ぎられると

郷と事職の見送しとついて能細な一般と別き、健単大臣より事性経過 一概を別き、健単大臣より事性経過

京都以西の○個師團に

除隊延期を訓令す

深甚の注意を拂ひつ

俯然に鑑み、京都は西の○國師閣 師殿は宛それた・訓令、命令を際「七、殿」財佐殿・奥音、長十七名令[東京伝語] 幹取中央部は北支の「八日寇野所定の手殿さを經て常談」飛跡、中尉川持胤式、少尉野地伊

我二十七名、戴死群群数册名、4

戴死[4] 数卅名、 な

我軍の戰死傷者

總數は卅名

北支學生に

抗日氣勢

文那軍の損害は百七、八名

大津駐屯軍司令部の發表

野者した情報によれば、遠海情

の我方の撰語は難紀下土・語、軍曹太田草苗外七名歌十月同盟。九日午前五時末「宦三名、継ば庭内请、曹長忠

けふの閣議に於て決定

一、風琴安陽反對一、即時對日宜職 けよの翻談で決定した刑務官練習

那軍は迎くも午前九時振荡には水平脈城を始め鷹溝橋附近にある支 在岸平海線の東北地站に塡結り宛 金く解消され、我軍は水定河の

4つてゐる、支那軍撤退監視のた 計決算

刑務官練習所 獨立に決定

日糖工場長異動

昭和十一年度歲 (七月九日本府財務局愈表)

外事課長になるやうな事が書

|那単にして真に其の非違を仮省せ一つ、高股の範囲を整へあり| |側の不法行為に伝す、故に若し支||之が副側に翻し設断の街道を搬ひ| |の不法行為に伝す、故に若し支||之が副側に翻し設断の街道を搬ひ の準備を整ふ 朝鮮軍が聲明を發表 が各職所製に基いて高一の最合に「向青皮棚窓の旅客如何によっては転村南車参戦、駅駅甘助駅参談等」く解決の際光を訪出したとは云へ転荷用車参戦、駅間 ざるものがあり、 羅睺镇単似に郷

要の設置事件

の職権事件実施と共に朝鮮軍では一に對する時間

朝鮮軍が緊張

め日本運動から中島震察軍事団間一る、支那軍の撤退を持つて 心地に出張する割であっ

将氏を中心に

「天律八日同盟」天津市は漢漢は

天津に特別飛嚴令

徹脊繼續

国の會議は脳回の會員を表如く決定した

中貢太 河野通 102

やまつてあるの 勢郎 進作

「たくさんた、頭を破られては、 が自い個をもらむこさせた。

卯画紙

山に薩海雄事件の入電により將一向を決定するものと見られる

九日同盟」重山東電によれば、決如何に直ちに且支間の本質的制

階度の気をつんざき脱々と聞えて

機械で九日午前一時半版から小銃。射線の體勢は誰に夜観を開始した。 **炉脚銃、迫撃砲等の炸音前間なく** 

要人の徃來頻繁

つてをり緊張を見せてゐる、本

保險事務を

他の成行如何によつては近く開

影響を及ぼすものとして支那官民職される重山無器の大勢に決定的

般は極度の関心を示してゐる、

件が萬一九日中に解決せず事

大変化するに至らば原民大部、保殿が特について八日近海首相、「上海八日 發赤星 特派が高一九日中に解決せず非際 及郷面省より珍質される服物生命。 教育 倉蔵 不 参加性値観の関心を元してるそ

より移作される生命保険監督が行って夢せしむっ方針である。

保險院二統合

魔になる、 挑着はこわか、 世に出 でや、臭いぞ、 もいつで往く 山七だ、ある

代の大傑作

出金戀

「世に出たいかこ

ここと 投州ではりつ ばな映画 て、衣服といっしまに縛つて間にあるが、投州ではりつ ばな映画 で、夜服といっしまに縛つて間に収めるるが、投州ではりつくは 『あるとも、今こを世に埋もれて「ぞ」「あげる家名があるかい」 出たいとも、世に出て家名をあ

けなくてはなられこ

源において精複的版目線が極然階、大長、職法輔助長官協議の結果この代権の職の質質を備へる厳山湾、水水運用が停煙の結果に基さ井野

即能となってく、その結果支那各、おを外局より即に大なる機構とし

が無些なり、

智能で称った金か、数多あっな、の後期、中の知底

|を厳望つといて、して)
新く

よかつたが、これが可人が何まはすなんで、拙者であつた **丁島足で歩いてれや、赤脇を抑り** 電配線な奴は、てめへおやねえか と思って、皮膜体の手削もあ

全経済妄執の幽霊美

ぞ、さあ、脱げ、脱ぐか、脱がな」た。射事は不感をくらつて、即何あつてみろ、やられてるところだ。」ばつと腑を飛ばして射手を競っ を過ぎてみた。 「うるせえ、爺のの思い奴だ、 時刻はもう夜半 て歩いた。主枕

助が来て女房を相手に適を吹んで の自分の家の門口へ来たところで上税は平がて満川へ碌つた。幽 主税は何人だら、客があるのか た。井田斯之

**東京の 中華 (本本) 東京の 中華 (本本)** 談美世出

美勝総情

た 情炎 基者 花代殺 と

作選

線

幹長 彦田

對し六干原萬の瀬南を示し、

一年度摩京に領上計上領

但し計數整理の結果若上增級あ

題論 ☆>、○二 三二四、四七 三二四、四七

三 天 兄者

であっ、次に酸出に於て十一 上八百萬間 写翼收入四百二十萬 **跑道四白六十萬圓、山林收入** 號信收入日十萬四、

三原二千四百四十七萬間で、豫算 比し四月二十八萬則を 磨し、 「強人場品所は實コ六十二萬四 うんと勉强

松澤外事課長歸る

◆大野駿南内務部長 九日入城郊

加工堪落成につき入城接後の地メント社長)朝鮮セメント

剛二氏 (朝鮮セメント、宇

一大工人と近の歌手身は報道となって明確に際での要性を表書というでいません。

関東。は移局は御中敗正の件

剪群總督府諸學校官制中政正

に巡し、内十二年度策算線入金は

一般した松陰龍雄氏は九日子以一時東上市の特別長から外郷路長に総 分一あかつき」で配場

生く影耳に水で敷いてみる、「事」課長」に就任するたん 際頭犬の如く部つた

門會 近個首相以下全開原出席先 げ午前八時四十分より首用官邸に 支用層衝突事件のため段定を領上

づ杉山隆相より今回北支における 日支層風衝突事件について報形し

詳細説明をなしたる後今後の虚理 方針を決定、邪態に鑑み各別低の だ止めを申合せ同十時一光づ本間 天地玄黄

はる。事態容易ならず

『それではしかたがない、脱ぐ、

態度、支那自體のために縮軟、常に高傲を包蔵する支那軍の 観察な事をしてくれるなど

開する質談を終り引託を除御

此不法となつて製器 手両の製情の外あるべからず での香後度置・驀根一様の大一般の臨を見きこんだ。 华金抗日一元の宜散教化、 い 『よし、それでは脱げい である。 全壁から腰であなくてはなられ、 この次展をとられては、描述は この次展をとられては、描述は た。射手は中つと起きあがつて主 主席は押へつけてあた手を除つ 「地げないともご 「遊げたら、打つた斬るぞ」いい

「やつと解ったな、

何概をはな。

で往ってたが

短世色省官舗案大綱を困論し 右官制案大綱を決定し、更に を採開して七相解談決定に基

出元決定事項

定により市を指定の件保険所法第三條第一項但書の

保健衛生省だとか、保健社館 してやる、その他の物は、みんな

**まためた、三度と世迷ごとを云ふ** 武士の伽に見のがしてくれい な、締めの思い奴だ、伴だけは故一眠が鳴いてやたま

着も豚には鰯つてころがあつた。 ないが、此り Ĩ. 際

満洲國ミ協力

「続することは不可能なので熱何府では來る廿二日から開かれる韓別派的に しかし地信の原稿を認うな記述の人数では如何に努力しても数十倍の共臨組織の説明工作に精体に援助を與へ、國規機の前別化をはからことになっ 統領域和三千名に對し、 戦闘の大陸戦を北海道の短篇・長白の一番に近び込み、其前形の陣物を破跡戦闘三千名に耐し、機関艦に減伐を行ふことになり、これが力法と 前間。作を行ってゐるが、これが直對印にあたる咸南北南近難祭部で

流動機約三千名に射し、救傷館に終後を行ふことになり、これが方法と「然陰と勃総な能能を購入することになつた、これに職して大野蛇が耕物に乗る如の大方針に削り、流消機では軽減及域線に戦略する飛路金日成、戦は「明和上二年度追加度算として約五十萬四を意求、約三百五十名の関係第一線要 對点な例、長白国際一帯の新安徽部に乗り出すことになった。 は第二の集出事故を助止すると同時に計劃工作の効果を駆けるため鮮内は勿論 激し、統領の数値を作て近面を算を通過させる方針である、なは最影面過の昭士に日東上、特別統領において鮮國一如の大方針に違く肉浸養原陳の頭化を力・

特別議會に五十萬圓要求

イブゼンペン 吸血鬼ご用

初登廳のご兩人

甘蔗京畿道知事と佐伯京城府尹

あす京城着 町名に脚用 **地方に世話し明代金百十四を20部** 大機属を吹かせてゐたところを本 見て心を威形旗大様の飲食店舎 京都市安城郡安城南道是国安 女の血を吸ふな――京城河 紹介要単語をつ

| 坂崎で梅春の後年後二時四十分後|| 極、現在作家であるが獨立総合を けた步兵七十四殿隊一帶兵中御浦一城兵分駐所住八月一日的で仁川 一、山火長次郎、秋本賞、中野子|呉分遣職に顕光され分遣職長に 駐所の昇格

既びの情観から九日朝泉城府尹昭 んから受け離いだ佐田朝さんは釈 んから受け離いだ佐田朝さんは釈

頁から勉强だ

"我等の市長 "佐伯さん

際長月縣に於て壯烈なる戰死を逐

月卅日金日成等の合流館討伐の

五勇士の遺骨

チャー役で行きませう。 ないが則任者の甘川別事から数 おるからどうぞ宜しく」

10世界大郎(\*\*\*)

三郎、山下龍平五頭土の四個は十

に引き越し、七十萬断民の前にグ

細い眼をマバタいて、まつ歌戦の 五尺七寸三分の正幅に取のやうな

カバカと観響よく種打たうと含ふ。てんで駄目、飛野と関合節に素人賜で扱いて来たが、今日からは、「野姉」ゴルフなど並代スポーツは 接でトロー・自動促進を好きな邪、左手の声は。マアーサイい付る、プされた、縁の下の力特も内層部、統言んを呼び寄せ妄感は四人森し 即けお府野・としてクローズアッ | 贈引ぶり、子供を亡くして母覚と

ネオンの蔭に

たぎる愛國心

店内さんのカリカチュアーを描き 成れの腕を持つてゐるのは夏年の

さうと含ふ佐伯さんは蜘城生れの

要のゆれるネオンの節にも奥崎心 可允任に対応中部等氏では、日を『宮崎チー』として店の要を中島の職を扱くやらなカフェー蔵 は絡えてゐた――「飯北消蔵時北郎」三月十日の階級記念日から使力

**炑し清津の料理店主** 

ないの依頼は来かく地げる

初登廳の。京城市長、佐伯さん(尚書語で)

の水泳練習

次々に轢き殺さる

枕の四名

慶全西部線(帰頭)の慘事

売海 近屯 田浜として地洋道海線 線路地に軽である四人の男を次々。裏間水でよう同変顔底。こ同変鏡変、億レール株に撃込んだものである(縦∭八等を下貼された腹幕のか士」或行列心が和順。 馮水間を進行中、つたのは全間和船郡和船間に所里。 この四名で水田の水を見廻りその太郎さんは日波、日庭雨籠役に田(八日午後十一時半)ろ松石田海湾。 に埋殺した、取凋の結果寄稿にあってっの三人兄弟と同議司を周顕(1

**丘郎劇優待劵** 

『氏氣魔がある丈で本那西部及朝鮮は一帯に高氣脈に掛はれた 日朝の天氣概況 日本原中部と三陸の沖合地方と

仁川地方明

四四

ける、全讀者へ配布

ことになったが中澤さんの版文館

と来一合から登録とある

殷汝耕氏から 南總督へ贈物 心境を披瀝した雄渾な書

と戦つてゐる北支の英雄股汝ることなく、主義のため收然 あつて南泉戦府の自然に出す。を明封すると 選出政府の主席として北支に一朝、同氏より南絶哲への恐酸 時代より音様な脳隔にあり払い氏は音楽性が開催工能で言 所一編の書が現れた、日く 名貴不能組改版不能移成式 不能刑 見るから維御な

女上の交際は水魚の交りで、 何かにつけ脱氏は南部骨に相 第し氏頭 低の心境を散したも とあり孔子の論語の中から被 股汝

頭を持ちかけてあるが、九日のである(料製はその脚篭)

倒すことになり一人がガッと押しはじめ結局めい!~が石碑や押し おはこれが下敷となつて唸つてゐがその瞬間反計側に立つてゐた金 たところ石碑は首尾よく側がつた

仁川の劇時

聲量を豊富に し音聲を 美しくする 咽喉保護薬 常に美壁を望まる 3 方

の必携薬 主 「理要。族を終り。時を編む。 明 韓 | 戦の腫病。 明明の疲労を指す (定価・20.50-1.00)

でいっています。 であるが生」に破パラス網費の機場値に約約を と高いの生存に限みを続いてあるのではないだららと が開発である。低子はは度が繋形。原域パラス網費の機場値に約約を と高いの生存に限みを続いてあるのではないだららと が開かる。低子はは度が繋形。原域パラス網費の機場値に約約を と高いの生存に限みを続いてあるのではないだららと のと機関、事業を加へてあるからどこかへ続きついて、 とのに対している。 下降が行(こ)は好人の明治町ニノ | あたものでノートの中に『恋俗びーノ『五七京城祇等商業三年生区 | 献近は極度の神經練説に陥入つて「人日午後六時十分ごろ京城資金町 | 歌ふせらにならず、新来を郵飯し 桃古殿りの頃々しい姿を見高云の (銀)部の選手をやり、戦闘戦の副一部のワイヤーローブに引動って作 けてゐる、診察の結果必量のアダ が苦悶しながらも女の名を呼び間 めたので大騒ぎとなり今まで一緒 いた話をしてゐたが突然否問し始 于和郡北護村の生れ、劍道三段で 元下宿城深止宿木柱君の部面へ 近んでゐた核理が手限ひ明治町 窓中の傳馬器が順型、人夫六名は |流江中水上四水水的正に帰いであの町打け仲間でも冰ぎは一番は があつた 行く……』 云々の選弾らしきもの 題りの抱す木の音が寂しく消えて 傳馬船顛覆し 六名濁流に吞まる 名は遂に行方不明 節校訓導ら 二名溺死

は至らじて程に確ぎついたが、仲 ミリ、祭暦、昭仏一二二ミリ、蘭波江の藏跡に召まれた、らも五名 人目正午までの剛雅は開盟、三四 殿川世内は七日夜來祭雨に奥はれ

慶北の豪雨

間の桃花町八七種子提「ごは行方、果六四ミリに遠した、また間電影 不明となった、バラス商館では人、加恩普通受校的副上権前が建设部 型型産を配けてあるが正午になっ 被害も相居ある機構である 人の遺職に即山潜へ報告、強用可数金貨洙氏でしほか一名の開発 自動配の人夫権動員で死しを出したけか、命昭標の派失

甲春(『左三女人学と一緒に西大門』「主要に乗りって重なす」と、「人口倒見地西大門町二の二人金製「二ヶ月前途建設を大くと、「人口倒見地西大門」 町二の二七緒石製造場で力自慢を 質は力くらべの祟り









ママレーご

116

សូម

アヲハタ

京班歌語愛の歌・乙女の涙小林千代子

別れの夜曲な田跡いとしきマリネラ加災可収

₫ Ŧ

说 行

敿

で別近でも詐欺の大の軍人論

騎兵聯隊軍旗祭

現世人聯聯C軍事的化九日

と「国防デー」を思ひたつたも

に刺動され近隣にゆけなか 風気がりせめてもの単公

商生服毒

**病院で虫の息、苦悶しながら** 

女の名を呼び續ける

八月夏休~特大 ケドッサリ大野 學習に大明な 五年生 トロット 春印 **戸法**二 務・<sup>☆☆</sup> **所律**スス ン 週 奏 の 子 の 子 想誌。 養 穀 日 一 月 七 ータクピのり背最利仰 いさ下郷試御で店約替 頭。藥 ン 間 ゼ が成行 澃 支那の太鼓ガゼールウイーン狂想曲メニューイン 愛しのマリアゲッツィ管的解マドリッドの舞姫キーボーダース ス ũ ータ ン ゴ 間 そられますが 世 交りれますが 社 交 ダンス の踊り方 約別十回のチャメンス 放投 社 交 ダンス の踊り方 約別十回のチャメンス 放投 社 交 ダンス の踊り方 流行歌謠集ピクネー人は ラヴ行 度<sup>)</sup>の æ 文的群大氣堂主佐々木勇助儀 (木土180は去る五月以來病氣の爲め自宅に於て加痰中の處七月八日午後三時二 上五分養生不相叶死去仕り候間此之段 側通知申上候 等時代形成中の處七月八日午後三時二 中面理樣比對任日生養回際途中分別。第一十五分養生不相叶死去仕り候間此之段 解刊二年任月九日 新 ٦ř IJ 耿 峢 ージン し\*\* く" = 近代頻波本能か大とつてもいけませんは山 おお僕僕 良 y. <sub>o</sub> <sup>山</sup>ゆ**の等** λ 探 歌・トラー・ 曲 いぁ飛の Ø 偵 加坡頭 規服網代 ボップス大学校園 メ イ 貞 当らび機風 操 吉 华竹千 小明筋太 

際、原源等で同歴代に著位前「松」
甘塵新伐荒場所切事は九日動初往

甘蔗知事の第一聲

中部に於て出入記者層に次の通り の間示を行ひ、午明九時半から知

等四面は三四、二零二元特等五四五十銭は四面。 Minutum manaman manam

引換数しますが三越商品数費

民館で開幕されますが本証で 日から四日間午後五時から は整備物の財優の夕として

何日日・昭煕指定の本数に開

二丁日本町ホテルのダリルで

がお供です

し配信洩れの方は販賣店へ卵

い際の本勢と聞引換になる方の成可く早く関聯駆目の見良

座席指定券とお引換下さい

▼五郎一座の公前に愈よ十六

齋西潮佐佐 藤崎一々々

源<sup>戶</sup>木木宮富ミ 五<sub>太 和多 士ツ</sub>

吉郎潔吉吉城野ノ

# 一億圓を突破

## まさに開港以來の新記錄 輸出は倍加の驚異的增進ぶり

六千五百六十二四に達し前年同期に比較すれば、81年回の内閣であって輸出貿易、如きは合計八百五萬に至った。これは繁治七年七月六十二十四、繁入「郷三年五十三 千二百七十三五二千四にも悪斑郷三四野を修する【釜山】釜山港上平期の輸出入貿易は總計二億一 躍進また躍進の釜山貿易

製により前年と大変なかったが移入に於ては野内郷以力の増進と土木 質に二一倍の群留美的培加を示し歌人に於ては肛門、支那縣市の 生ずる。木材の大量的移入、日川鹿に類の入荷も瀬垣するが割か一致して理楽・鏡楽の活動が動きに膨して提供到、生理材料の移入、臨網、石炭、 毎山開街以来の上平期新記録となつた

八日常に物決職定をみた、帰して

手取きをとつたがこれを取下げ

日林東化氏は昨報の如く一度整位六ヶ月の物決を受けた扶安部

新歌に一芳覧を印し七月一日 · 州] 建反耳性──全形道々置

# 嬰兒の腐爛死體

木箱詰めにして池に浮く

晋州署大活動開始

即で目下犯人担流に努めてゐる

不浦の嬰兒

のところ光州ギカフエーの大船町 犯人につき木浦者では極力振査中 信題ケ領版水浴場の嬰兒死間道罪

【永浦】 六月二十四日郷収された

女給と判明

陰慘な水魔の跳梁季節

の下別を受けてゐながら同所に遺 子授に、一段名目が木浦に来て来

は凄い豪雨

たるで地に減くを内でも一、江流の名がを町以上を町の日間は、九米、正六、「江水となり間はおいている。在地の間は、九米、正六、「江水となり」

大田地方も

をぐ

五二▲金墨九一▲扶安八四▲井七▲金州五五▲稲山二〇七▲棚里七二▲稲安

和であるが衣第によくなるもの 測候所では九日はブラノーじた

植付は皆濟

**旃州は百七十七粍を算し** 

無心川は一時危険

面から通過する単校生徒の登校不能も夥しき数に上つた

全北の雨量 天氣は漸次恢復

農事試験場の

**原種畓全滅** 移轉したばかりで

となり八日夜半より風と共に全北「全州」七日夜より陰波ない様様

一個に耳る感用となったが八日は

果したことが判別したので光州署 際内で死産をした上風弾許可配

誤解から妻

してゐたことを觀解しての不真を 共大宗監督(新)に内縁の禁密に続

成與一八日午的五時成別衍茶町

女を刺す

度に仮滅して那亩の既にあつた

り口船となったが同次の反抗的 が前夜低光きで他所の男と話

五八と新次朝水危險の境に脱したが一時は水阴陽段や蘇泉皆や即七時頃には発に三米の水位を示し同九時二十分には二米 年前七時頃には発に三米の水位を示し同九時二十分には二米年の配置度に百七十七ミリに遠し無心川は刻々が水して八日 から翌朝にかけて土砂屋りの大雨が置いたが八日午前十時期 「諸州」七日夕到から河州地方は本格的に雨が降り出し夜間

|南連路電線資庫に四・五月前倉庫|| て猫み出し脳晶は自宅の床下に纏||を切跡した、型投跡服者はもと上||八重に限込んで西域町的近で異却||の食姓女/ぷとしょ顕著であつた

【公州】七日朝来の韓国は安に入一上席地方の釈説に細心の津がを拂。ナノ・歩いてゐるのを車輪の舞に

純粹の椿

油を

精製脱

色した香油

・現に雨蛟郷しく公州署では非一つて副立中八日正午の成大丘田は | 我子と知った推動金は標準と値る

り子を持つ親への発信一つ

小學生大怪我 パツク合で

明氏方条州小版校五年生官職定男 左腕を失ふ で建選中であつた新船第三興原丸 【後山)朝野では隘路の三蛇船野 歌りをしてゐたものである 大学の町上語さ五十尺のところ。陸り各利川は増水して頸る越交通。 製品はより 人に刺まれて歴時に遊難復居の見

**雪**者老婆轢死

錦江も刻々増水

濟民川氾濫で徹宵非常警戒

最大雨量二三五粍

**学にの前科四心許文中(\*6)と報** 逃走を企てたが整備され倫理型 人本問題山祖河域问题問題 大性作の関係がつくに至った

た日下條罪取凋べ中 祆安の道議

各地の雨量

判决確定で

府内に流れころ各所を飛した別数のなどの数、この分では今年はいよの事が再出が新州自で別数を動き大郎、新く費田と化し水利組合の累利品 世界の所用性で別級を動き大部「腕く管理と位し水利量合の製利線」 「七九、忠州一六三、ス、坂川 らに歩いず、現底川水を見る時は中のところなる六月二十日城域、複付が避れてゐた天水番もこれで「徳州二六」、東部八七、九 伊部上田家治定成の保証が思ふや大。沃川一七二、東部八七、九 に入るやぶり人米郷を米して下事が定を命てたが整備され作用室「原件群争日五ミリを記し水不足で「徳州二二、東部八七、九 に入るやぶり人米郷を米して下事が、 (人) (1) 大瀬を (人) (1) 大瀬と (人) (1) (1) 大瀬と (人) (1) 大瀬と (人) (1) (人) (人) (1) (人) (1) (人) (1) (人) (1) (人) (人) (1) (人) (人) (人) (人) (人) いよ水の心配は一様され先づく

上に水原酸、流峰、肝臓の代表者上に水原酸、流性をは上月前原型用植

交通網は散々 電話杜絕して詳細未だ不明 相當被害ある模様

時現在の東北東内各種的概念記は、に要照して百年の大観とはかり川「後娘を密旋した 「緑州」去る五日米、八日午町十一直帰以下に渡を流足さかすの際は、関する打合を選げ高一の場合の番」 「金田」を指し藤田芸華は昨年第一の方は、飛舞海所、教館方法でに 全州川護岸 水防の對策

地方と都會を問は 副業・事業に 確實に收入を得る

の意外を求めて打合回を開き残る、手職は家の責何の職業にし」から不安のない仕事 の方法、避難温所、敦設方法等に一ても手に職を持つて肝る事程心理 軍手と編物業

京城府武金町五丁目八

究せられば朝申越し次都新祭前別 倒希望の方は一時内容儀型を研

斡旋と指導である、歌所は

限の戦闘を動作してある。 気を現場せられる方々の以に製造 新して現代の未開り指示を公 腕する介ி指 、その製品

に職を付けたい人と



### またも犬肉中毒 清州郡江外面で二十二名 内一名は生命危篤

祭自相応な時間をみたが、金州町 【清州】七日米八日早朝にかけて「北州越市財政部内の職者によれば九日朝前山城 清州地方では百七十七ミリの大副 城市で世界が五、六ケ所も総武を及び日本藩中邸にあつた小さな優 がほつた」める安院域が五くの四 土砂に置はれ会総成際となった。銀港を東西に結って地震縦があつ「州町職都里に移廊したばかりの忠」

【清州】七日永八日早朝にかけて「北道長事就殿司内原館番は濁水の

六ヶ所も飲食し

この災厄に襲はる

東京營業所即辦法等通行宣告大阪營業所、等等等所等等等的工作。 鉛筆なんて と思つてゐれのに……… どれも大した相違はない イク鉛筆を使つて見て なる程達ふもんだな? と誰もが黙く…… 延圓用・事勢用―― パイク鉛筆 有名文具店に収置す 烟觀內 田洋

起し相高速が形に成功した 今度は近常の大花職出版に

ようて 事に 観で火花を 程度の撮影には成功したが

半クランツ 博士の一種間三

博士(右)と平田學士 火花線に器を削にせる清水

後ぐものである。制質は

瑞典、丁、チエツコ、ハンガリア

『上に着るのはチョッキに似て

たが英語の外、伊、獨、佛、路、

いはれる、木池は約十萬部印刷し

田谷島玉村瀬田町一〇一八、区郷一坊さんの女の上に着る漫談みたい。▲区暦(七月號)卅銭、東京市市一元の女のよりまっり 順て着い着に

た彼女の俄か仕込みは懸露した。

突壁に、チマを都殿程に職場

理言表の測定、經婚現象のの超高速度超影は環境の初いのという。

子・流くべき 依って、砂肌

高班理点直接

枚萬十五に秒一 功成影撮を眞寫

三型上の手に に五十萬枚と

脚上,平田森

名の清水武経 理酸荷水硬管

進行状態等の研究のため訳
独音波の測定、極短観象の

従来状況では一

くべかしざる重要なもので

位の時間内に芽枝び木の葉の方向

五日から八日位の日敷に

れによれば、一分から一時間里

何れるその作用を現すものであり たのであります、エシリーン、ア

セチリン・プロピリン窓の瓦所は

現へる實験でありますか、ここに最も相似なのは植物に動物の原を

このころの金剛山

遣されたものださらな と歌紀を欲へて続

れてゐるから、このパンもダアイしようといふ家が起つた、談哲を 十世紀事からスエーテンで栽培さ一がファンにあるこれら熟成に混乱

松

スターの

棚の瓦斯を展へれば、生長し、樹 ると、植物には上がなくとも或る また競った實驗としてはコポイス

張り、静が太ることが解明され

・トムプソン研究所」の實験に依

インドナート・1. 「「原数な見す」、切くことさ、も用来るといふこと、数数地域にはくと、動態にホルモニア地域を裏面して、暗の方向へされたものですが、それは吹きが、は、他域は常に光の方向に延びてした。 原動ラランコになりて着ま は、他域は常に光の方向に延びてした。 原動ラランコになりて着ま

はれたわけであります

るといふことに到して、立成が行。スエーデンの冷古典者がこの程へ一様の思報に聴じて夢ら自若人り為

松の態皮がら成つてをり、豌豆は

オ出演者、スポーラ界の人容情等

いっことでありました。この物質 ンを注明すると同じ現象を起すと

ては、馬命書が林栁として選ばれ、たジャガイモン か立場されました、この質励に於 のは、配売プランスに食いて酵麦、腹に、それ以上の日食を見てなら、体能を、どんなにても気に得られされてゐます。こくに関鍵化する。腹に、それ以上の日食を見てなら、生を摂射することによつて、そのこれでゐます。こくに関鍵化する

職る珍しい現場が既々として提起。すことが出来るといふのです特殊別に於ける實験と推理とには「その問定された場所に很を戦の

すことが出来るといふのです らず、今後、舵腕にも吹るホルモー

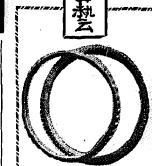
趣味と學藝 (紙上磚物館)

—三阙時代新羅—

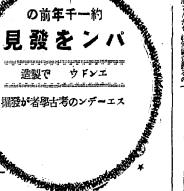
(紅松八・七五種・本所博物館隊) 金色は豪華な新編の経典を思ふに足る、出土地慶留堂山邸堂山前北学綱を思ふに足る、田土地の留いのは典を思ふに足る。

ンモルホに物植 果結たし

話のでカリメア



題話新に界學科



りのうちに去る四月廿一日玉の樹 日であつたがそれから三ヶ月半、 も都て相談へて疑惑を出版フイリ な男の子型けて艦よ国際愛の緊密 ンフラコ君(こと)と元映ඛ女優水久 ツピンに向つたのは去る三月十九

き描くる不規和の中に夜路し

門河版一郎氏路)

の度を増した、夫君タンフリコ書

番町(第一書房)

仁川(七月號)特紙要の仁川、

光明原士の許に初夏の英国と共に

右の嬉しい使りが葬込んで来た、一京・ その間に第二世同伴で嬉しい初の 家試験受験明備に位置されるので 復士さんはタンフッコ君が七月國

眞をおねだりしなければなるまい と認能を添って湯仰のスターに別

愛のたより ソフピンの留學生エディ・タ 嬉しい國際

化ある魔流器取と辿った見上げ「映画スターが全世界のスプソの鑑みます。高揚河といへばその襲」

為大な世界大戦史がこのほど完成 個月を費して全百五十二倍といふ 全卷百五十二冊※※ ☆☆☆カーネギー財團の功績

3

ドラフで歌が高くないはる ・ヴェルサイエの平和質談経了後 ・ヴェルサイエの平和質談経了後 整該がとジェームス・ピーショグ 地方巡奏協議行子の他、六十鎮東総大の世界の歴史記さい、 の米で有の歴史記さい、 議論では別談議「高層大学」大陸記述は、 送向川新漢蔵「高層大学」大陸記述大社大学 (大学 ( ) 大学 ( ) 大 あるが、この大落述を最初に示唆 病學部長ジエームス・T・ショウ したのは認近死んだ故エリウー・ ・ウェル博士の編纂になるもので 市外磕多村课的、短歌詩人赴 - 知歌詩人 (七月號) 廿錢、岡山

と ハッピー・コートなどといって 数の中には法被を買ふし、男 の中には法被を買ふし、男 ののいいは法被を買いる ると、日本の着物を すっからチェ 外國人が日本へ来らないは、和服の場合の様に相當 朝鮮服 だからコルム、あのスカートのや

ら振航を買ふし、男の朝鮮服がやつと出來上つて届け

の見地からこの著述を完成したとは、策に、彼女を決心させた。 登えられなかつたが、それも、高 れが捲りあげられさらになつた 初めは、朝鮮服の一々の名稱が、マを籐かに磨まれたと見えて、 |腹はそれを着て見たくてたまら、東と側部服を着て損に登場したの||倒部へ来て、側部服を見ると、 つた毛は顔の後に小さく貼め、魔の中央から開方に分け、お下げたと称もある。 女學技を出たばかりの茶目が分なかった。彼女は根態だった。

人職史によつて再びからる際禍を ショットウェル製士の意識はこの

ところが、電車を繰りる時、チ

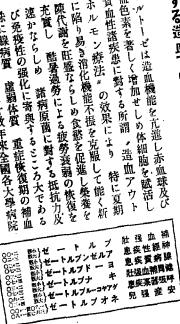
れが捲りあげられさらになつたの であつたが、誰も彼女を疑ら着は られた時、ほんとに盛しかつた。 晴れた日曜日に、破女は、面髪

『あれ。ミヤコ踏んで……】

彼女は、百姓版へ読らへた得聖

夏期の食慾不振 克服する造血アウ 疲勞衰弱を トホルモン

ブルトーゼは造血機能を亢進し赤血球及び 血色素を著しく増加せしめ体細胞を賦活し 貧血性諸疾患に對する所謂ノ造血アウト ホルモン療法。 陳代謝を旺盛ならしめ食慾を促進し榮養を に陷り易き消化機能不振を克服して能く新 の效果により 特に夏期



速かならしめ

殊に腺病質



した限制に発え立つ法退解の基 大な特別は新鉄で目も費めるや 大な特別は新鉄で目も費めるや 大な特別は新鉄で目も費めるや 大な特別に対え立つ法退解の基 此の尼さんたちは何處迄歸るの一と一緒になりました。 いつたい 此遊でまた光程の尼さんの一行

さう。大阪あたりの個人らし い二人連れば双眼師で 町風上二番町三財政社町風上二番町三財政社 **新花瓣洲(七月) 大七錢京城** 

內務局世份課內朝鮮社會事業協 ▲同胞變(七月)廿錢朝鮮遺貨

一人今時のラヂオ

(東) 唱歌隊▲七時三〇分 六時三〇分 小さな 善祭寶

古理書遊▲

物楽園《九時時事解起(車) 一 吉右衛門外《八時二五分音 一 東と文學(東)日本故恋交 一 樂と文學(東)日本故恋交

健康法の指針

/活動の源泉/ 御申込夾第進呈

强壯劃として既に廿數年來全國各大學病院 の質用ご聾匱を確保してゐる



船會社は板挾 砂白米の驅逐 内外地産業計畫に應じ 米穀課で新計畫を立 ゟ 2. 盘 ないないないないできないか 均勢保 開業 大说学的问 国 旁 曲 自 10 0782 30 10 0782 40 114 0170 10 0700 持 ++\*\*



# 双方ごも準備に着手

等である。突飛門站の時期場所及び代表などは向水尾を見るまでに至ってゐないが大韓日本例公井線が機制は、表愁劇奏電話にが埋む一般落となつたので數日中に日支海が信間に基徴の善物處理に眺する交渉が開始される郷で 飛かとも底にその機信に着手した月日間盟一支那派の髂肢飛打により事物不臓大を目標とする公井、張光感雨代表の事合は完全に實行されて数字半に註つた魔術 聞するその後の情報を詳細聴取したのも成山に於ける所介石氏初め図L改析首脳部の事件に

對する場所を假選、遊後處置について配々協議を行つた、干部技の開展開來により我が目訪

即ち事件の國際代別の政策に九分九 大童の活動をなしてある、支那個「は男内職部より孤一行機で南京に闘者、事態の政治に「希望であるが異任」 氏は念場九日午後三時十五分総派。支共同制在により局地に加盟協議を設けた外交部基土開設。可及修理かに解決したい

その領肌の色を散り

一切の記念館しの中止方を館じた質が他に伴ょ時間の取大を理由に

**翌** 上部市に去る七月から市政 てゐらが上派市長代理は九日國際。質脆十屆中記念景を大々略に行つ 【上海九日赤星特派員

日支衝突の F

は蘆 溝橋 鐵橋】

の一子高川

總監邸の夜宴

ま、伴い 助験伝

(製造直)

製造 直収) であり である 1、1 大阪アサビ南倉 製造 直収) であり アナビ南倉







製造直販・カミンは

本 落店 岩渊寫武機店

「長帝・吹刃カッヤス得に対応他転出 は異 体受用電 氣 蓋 音 機 を取用トーキ映画機大

ŀ

SAPERICALITY

品田鎬直機店 **近**山本店

釜間

# 日楽山岡田殿に何候の豫定「京帝間」五堂百用は十

蘇聯に拿捕さ

(級高印螺)

e With a way was a way w

Ħ 元

バン

發

、午後九時門師側要とは思いよい語や打まけ描に

店的水西

日あかつき、日本のでき

计写出数字积功子处据的事地方

秩洋常建ターキー 引し金物物物 手物物物物製

润造製 加 膝

大殿市西區南場正十三 代表班月小 立 原 與一 RG

蘆溝

## 機構要項决定 院の所管内容

首用部隊に関節、黄田や掛離馬號より左の如き除戦時間を関連が出り近の消滅が明り無關師の臨時間がに引続され日午前十時より「対京北西」除戦計算が標準決定に動する關係七月党派に「対京北西」除戦計算が構造をに動する関係七月党派に

以間生命保険に関する監督

「のぞみ」で着任の資

各種在出場水ボンス

四部が加入りた

水が採し出せて

せてくれ 九殿三借家師

モンテン製粉機の株式番甲位人選

展 九日二のそ (関語地方課長)

の間らしい

所**業工津根**額

共管事項決定

保健社會省機構要項

一、何に惟力向上施設の堪尤に聞 団に配力の検査に関する事項

マ市御見學

提氏は北支の印度が重大化のため

際が別、東山州出版に即同族、には九日午後等時五十二分以底

**父宮殿下** 

前川事務はを聞いさせられ

何等危惧なし

◆ 風見書記官長談





地場側で修動料の一ないのでは、例とは納め京城 指手機さま 鹿牌製綿機 ウエム質量油發動機 取田間一個四









上べきであるが、印度を発明する 貼射器を照けるといふに至っては **市理子質の必要はなく、版々平と** にすべて制機能であると言うこと 目の際代を知ると云ふ評があっか 新聞の行動は正にそれである。 御中、白旗を思げながら、何 古神間歌と言ふべく、地に佐 計伐皆体すべきである。 はいす作業のいきをつから資金 がこれに聴すべきる徹底数の避行 中型結構で調査型に低齢された劇 鬱酸性野口毒氏に大日入城上大が上に分類との変別中央立面の優 が会議的であると云ふのである。 はいす (単一) ない (本ので) ない (本ので) (本ので 雲形氣象寫眞 ① 積

支配駆は見やうによっては、

西中の具催に関し、突如恐咤する

て有すべからざるとである。 似

内鮮滿の經濟

長及大衆をして、事態に反目の事 政府の不統一とが、事態を復進 明であるともはへいるその歴史的 度よりこれを見れば、あた歌和歌 ころであるが、大衆の意味と思 削期職なら一方法に確さる。 こ の如くであるけれども、 のて複雑であり、之が解決は至難 自支配高要人の共によく知ると 陥れてある。心して多年に国 見れば、その處理は極めて面

思はねば立られる。京軍の第大は落り、交、不幸の期間であっことを 是なき形女の無分肥なる言動の如にその誤れる言動を想するに、顔 は支那軍にとつて大なる危険であた。斯の如き 好間的となり、平ある毎に路間的 値あるを知らればなられる

の日支外交職館が、今次の鷹渡 なれば、寒ろこれ類に過ぐるに を再級するの必要を認めれ。 など につきて、その歴史所以由の仔細 るからである。それよりも近時 我等は今ことに北支問題の標準 るほどに関復されたるところで 複雑化し、光観化し来

いる事件のために設思の小熊に 時なる行動によって、一層の悪い となきやら吸収

間が随まで不選続度を限くるに

一圓五十錢、この會錢は京城、大人七圓五十錢、小人四圓

元山

道

務 肵

れてゐる、目下咸北曹に恬耀中の「再檢玄米六六〇叭大豆一、

日報

百名(家族連れの方を歓迎

の見解に立つ者なしとせず、支部

てを誤破算で行けといる極端が

飛吟味が高淵されつ \ある時、

要あるを認める。最近日安願照の

年は外金剛永即莊海路に開くことに決定しました

ことになりましたが、光米より、あらゆる蛇を完備したキヤンブ温を蘇睨したいと、本献遠信編を懇談近して異変の結果、今本献は聲書待位へのサービスとして揺毛家族連れに向く、景しい華道キヤンブの館を開闢し、本年を呉つて第十二回を重ねる

mage 素の家族連れ数迎

お業部へ(電本一一人五)

郷京日キヤンプの會

外金剛永朗莊海濱に

の説れる自己質力の部間は、

らしめて居る。 殊に支那軍兵

2出でしめ、軍理機能の年地震く

個査定方針を決定、最後の研案

質問書を作成、平安曽道路へ提

といふ點にある場である

期綿布輸出 九百二十五萬圓

、政は先月米倉配と町の明方から

船とネットに近い買收額の見費を やつてゐるので兩方の評價には大 即使も既門家が公平な立場で調査 たものであり又一方の配側でも |三嵐方ヤール九百二十五萬国にて上半望の御布輸出は四千二百七十

性向地は次の通りである(單位千一世) 計九、二五九 ドミニアニアルゼンチンニニニ 計九、二五九 四七比島一八二シャム五ケニャ南州四三、〇〇三隅東州五、七

101十七日東京工業快楽都で開催201十七日東京工業快楽都で開催201十七日東京工業は「開始の大が復替仕来る。配告は「開始の大が復替仕来るの位金である。配告は「開始の大が復替性を表した。 京電一割据置

赤十字の

千人を救助 既に一萬六

既得者のために毎年診療班を組織でり客域機関の乏しい俳単の宮政 班を送り一萬六千八百除名の牧徒 0の手を伸べ赤十字歌の使命達成し無粋でこれらの人選に温かい数 は活躍してゐるが本年は三月から 

江界水力の **着工は明春** 

金聯への鮮銀融資

キロ)は今月中旬塵々糖香所より更招彩の江野水力(出力二十二萬 正式に認可の見込であるが右に 正式認可の指令に接してから、東明始に就いて次の如く踏る 東新では新聞配明立、翻電工事

殖銀依存主義に難點

つつあのでる、現在の金融情報を「好概しない限り等級の問題にある金融では資金調達の必要に迫られ、表面化するものと見られてゐる金融では資金調達の影響で「好概しない限り等級の問題にある。

書を建定計畫の通りだらう、次一にならら、東拓と森条の合作と 並は五千萬四を豫定してみる、智祉則立の段取りとなるが資本 百銀の 保證擴張 五千萬圓程度か

皿であるため常に限外飛行が二、 の經濟站好概につれ越行高階版しの必然に製出し十月までには全 して居るが、保護総行高は二千萬 目下大體平均六、七千萬四を総行の診療教護を終る豫定である 「東、我」感情銀行祭は最近同島、念像班に加へ十日には類に資本 三倍案は大藏省に難色 材料商主催 寫眞展

重

三十萬個発出である狀態であり、

色を示してあるやうであり、結局 交渉を重めてあるが、銀行側の要、よう四月清酔里で開かれた原城以娶する問題として大統督節に對し 一從つて保証的行の原理的形が急を 萬間の膨脹を求めて属り、これに 號は大鹽城底の三倍程度即も大手 對する大配質局の意向は擴張の必 る響。数はされた力作の十三字を形骸を 日間本町大神面管三層キールで開 一般所型館は十日から十三日まで四度材料商組合主催の膳飲大館の作 郷されら 十日から大澤で

**不老長壽** 

野 要は認むるも三倍物語には用い

正められる関係上、通常報管に 上かしてこれに律ふ器銀法改正 条に特別議管が要急案件のみに 条にはないかと見られてある 五千萬田程度の撤退に落ちつくの 關西大學の

器高四千五百三十四萬三千四百五

提案される。

平壤府電買收額

今月中には決定か?

京城郵便貯金

軍第合同節配の平勝町登取装しなる語りはあるさいといはれてあ る、最近關係各方面の意見を終合 してまつ六百萬圓を何程朝込むか 的片祭」見村弘之『內郎顧和』 高ず」高松幹男『内許願和の歴史 脳西大學湖灣語の一行六名1部 城男一『『道日本』中居正人各時 はじめ『日本國民の大使命』末の 出身命晋極君の『我等の使命』 半から京城公館堂で藤浦館を開館師の途十日入城、十一日午後七時 古川教授に引奉されて補時遠征行 男の県道精神に立題して朝鮮が 般に 公開する、出版者は 半時

頭

選信遣音線超水上競技部主催の第 **六回题信各識(局、所)對抗水** の悪演と古川教授の披露がある 遞信水上競技

動場プールで開催する 夕刊後の市况 **芸能は十日午後一時から京城部** 

八三、七〇 七 

土產

13

ーセント 唇ばれます!!

各百貨店、 **食料品店、薬店にあり** 

發賣完 咸北羅

朝鮮ツルチユク製造所

イキング、海水浴といる風に郊外して、内より外へと殊に院山、ハ の運動が結束が及され眠つて国 のでありまして、どうしても懸念 りません、又共邸の品物と手数の

いで帝厭に沈着であらねばならな

いる標な選の良い事は滅ぎに無い。品助を常に用意して配かれればな

講師

近もありません

言とがあります、何れに致しまて現れて好る場合と現れてない

手臂の大戦を戦つて配く必要が出 知識とを充分に活用するためには「 三浦良雄氏



手を汚さずに簡單

則は傷を出來る丈け無限的に消費



氏野华口 五 四

と質用を乗ねた実験染色が近一時はその部分を清水で濡らし色を「ンをゆつくりと乾く溶掛けます

ボカし作ら強れば自然に描けます。メンネルを除いてチリ紙の上から

實用向趣味の染色

アに行きへあれば至つて聞 おき、コテ板の上に新聞板を二十 位 が でいても何でも所得) 乗って おき、コテ板の上に新聞板を二十 位 が でいても何でも所得) 乗って おき、コテ板の上に新聞板を二十 位 が でいたけますと 「森ばれて来ました

色が落着いて美しい

・ 大流(編・編・編・編 重ね、題にその上に水で取り続っ 風のものなどいろ / 丁美次第で見る これが 編 重ね、題にその上に水で取り続っ 風のものなどいろ / 丁美次第の 同でも簡用することが出 して敷き、その上にチリ紙を一枚 瓢牛園、延は文字、日本麟・飛輪版築、木の莢築、描き築 枚が取ねて、描いた布を表を上に 跡線が出来上ります。鄭鈴凰のや

戰 AC 表 的 E 四四時間八分分

觀

下手辛い凌ぎ七九銀

平野氏は敵の四二とには眼も臭れ

の樣でしているのでありますが、なほ民間院法 たのでありますが、なほ民間脱出の価値もないものとして捨去られ の語でが本和の物學形から只一個られると共に鍼灸は勿験是滅影學 した現代階層があるにも初らず再 明治権新の職業西の警撃が権入せ

な事の様にさへ考へられ、人によ言ふ事を思ひ召べ、如何にも野選

のは今から野干三百年前順後 が開天皇の1十三百年の秋八月 頭 かから知恵と言う人が裏様を 三、本野してほります。天頃に 会共に増大せられたもののほ 会共に増大せられたもののほ くも大の効果が、最初に知ら くっまたの物果が、最初に知ら になっている。

お灸と言へば道に触い!離い!と

本村博生氏談

はれる方があります。これをそのまる即形され (女子) 最近よく「コールドクリームで院覧 州として展開すべき施質でものでありません。 合せに用ひるべき他のもの、火してこれを脱取 ると個々新様な簡単になる様がこざい して「肌が膨いから」等と翻はれるに放ては

酷いニキビは鬼跡なく 黑い顔も次第に櫻色

紙がひけて何時も家にばかり図る 、成へ行くとかと云つて策しる時代 を味はつてゐるのに自分ばかりは 配にあきれてしまひました。
対形 等は今日は何處とか明日はまた何 母にふえてゆき、自分なら自分の 時代は貧長人へで通つて困りま た。十八個頃になるとニキビは日 小生は生れつき色が黒く小型の できて早寒時間してみました。 いもすぎると交出で來るといふか | ら関色となつて来ました近所の方 たニキゼが得らいで今では度時な 知めは何の歴化もなく、やがて一 く情え去らうとして四ります。そ してあれ機器かつた脳的もどうや

でうとソバカスが **久第に薄く色白に** 

が何れも恐惧する結果ばかりです 位でした。何とかしてなほしたい た。その上シミとソベカスが脳中の孔何時も口惜しく取つて居りまし クリームを知り交失敗する影悟で **人潮からはエチオピャ人等と間は** ませんでした『父歌されたのか』 平連一配御送付回の使用してみま 一ばいで人の部に出るのも恥しい と笛々の美白瓶を買ひ求めました 成が挙にもキングにて資産者の (独特が下) 都存知の如く萌黄 「教像となり、且つ登然戦作用がな されてゐますが、更に之が活性の 皮膚関係を其他地々の方面に原形 自力なび釈戯作用が扱いとされて 此の密を構に思く難説申上げます 僕にも楽しい青春が来ました。 御 薄らいで来たではありませんか。 でなくシミヤソ パカス も少しづる

そのものが既に深

べての発養分をふくみ川つ

見掛で、牛乳に足りないす (くつた一ばん進んだ食) ロンは、この目的でつ 忘れてはなりません。 乳の缺点をなくすることをなるときには、からした牛 ですから、牛乳をお用ひに の門をつかれるせます。 同じやうになる)赤ちゃん まつて(母乳洗的はキミとのシロミと同じやうにかた

及び小腹等色々の殴いものが出 **遺影に無兆く使つてあれば必ずス じ理由です。最近現にこの極めて** これは丁度人並以上色の黒 (した腕白な大理石を磨き 肌になるのと

ニキビとその痕で醜く そのうつシミの多い顔

何か!良い手當は 祝きとつた彼りでも脚かい飛頭や皮脂膜の中の

め壁々にしてこれらを戦き層になるため、皮脂でれは発発に除去することが飛艇です。そのた 勝分泌や内分泌の旺盛な紫花期の肌はよくニキ れを自動下に触びますと、太陽の熱を除止し で其他に思る弊害は、よく肌の弱い方などが してよいと住じます。コールドクリームの使用 れないまでも、多分にこれが原因してゐる

過や水の使用が不便なときほんの一時まに 伽コールドクリームは旅行とか延山とかの

一報ことにお使めするレオン機能クサ

( 大切な含水炭素(棟分)牛 乳には、お乳にくらべ

そのわけは……

せ育丈け牛 んち失で乳 まにはだ

ですが、牛乳だけでは思ふやうと、おいのないかちゃんを介にしていまいのないかちゃんを介に

何勝もよわくなつて、晩宵がだれましらず、血色もわるくなり ん」へおとろへてきます。

かうして育てょ下さい

なかの酸のためにゆで立子その上、牛乳蛋質は、胃の

足りないからです。

ルシウムやアミノ酸などが をはじめ。ピタミンBやカ

育兒

糖

す。町一コー

成力に非常に属でゐますので、コトビや形 別他に、美しくほしますから世々の場合語 脚を集団にすると同様細胞にし、脳を根本の せられるもので、張藍蘭作用がなく、野龍力 皮膚科學に基言語班の學理と技法によって問題 (耐左記の醍醐蔵及び熊野を御電下さい。)

to 海をご乗りしては、こと で高度で、超えて痛められ は のあとは必ずに質の佐ぬ料 に のあとは必ずに質の佐ぬ料 に のあとは必ずに質の佐ぬ料 で高度で、超えて痛められ に のあとは必ずに質の佐ぬ料

それで牛乳にロロンを加へ 不消化をふせぎます。

代別品になります。ますと、中分のないお乳の 五〇〇瓦(一圓五〇) 金麗楽店にあり

我我元 · 大医市真属地等可 體 武田县兵衛商 网络沙河 医苯甲苯甲 经小国额头债额的 医 近 人名英格兰 人名英格兰



四水、無ければ情水棒で背通の | な野遊に聞ふ剤の宇富を申します と早く先づ前の問題をアルコート 外部に皮膚や炭が破れて匿る

通の冷災値をする事に優えて配か「昇張ガーゼ、沃旺水ルムガーゼ い顔筋は今後交の機動にさせて戴(は衰弱の目的で沢底丁院、マーキのであります、裏布に就ての詳し)できれいに拭きましてから、創じ ユロクローム液を腹部して其の 坂は無関ガーゼを属て い脚帯す

れて間違ひは御座いません

きまうが打撲、捻挫の場合には暫

**市をして軽く機器をすれば良い** 

外し強い打撲技権の時には痛み はしょうから 所談な人々には無いが関係のはいのは内部に出血がある証 致しまうから所談な人々にいは展であります。 死んな場合は臨 ガーゼが 一番に無難と従じます 有心では中々離れが引くらので ばよいのであります、然し昇家

R 公民 飯塚勘一郎

必死の鍔競り合い

のであります 者の必修課目とまでなって居り 那勝型の質型な一科目として際 野路、 便の肌は非常に色肌でな | 的はだん / らくなりそればかり

他の新聞紙の上におき、木の葉の観ひます。葉の汚れたのは洗つて

・ 自分で洋裁をなさる方へい

あつても雙俗があつてよろしいと

父蟲喰ひなどが一つ位

作の上に並べて見て配列の順序や

るいになります。 先つ好みの葉を

をいたします。その他窓吹柴の製柴

ておくと助きません、次に紹昵で 四方 を押ピンで止め

ローケッ独等工大次節で何でも面

際に色がにじむ場合は拭き布で筆

下給に從つて咎ります。緘描きの

機能の傾白い木の葉や草を利用し

川來上ります、あとで金銀糸を

を没ませてハンコを押す時と同様。ヒ岡条を彫り、脱脂線に好みの色

一回館に色をつけては布に押し、

ること。木版象にする時に芋や木一

おきます、館園やその他の館みのぬやうアイロンを掛けて伸ばして

用描き築川先づ用布が皺になる

する時は三枚か三枚に重ねて用ひ

、ソネルの代りに日本宇気を使用

町山や小園、加込み等にある形

木の葉次

りませんから手も汚れず手間も

10週の染色のやらに煮染めでは

色をまぜて自由に張り、日脳の風はたく、赤や黄、緑その他彩々の 百つても必ずしも耐く強るもので 煮面 に給の具 をたつ ぶり浸ませ

色々と工夫ならつて下さい。 めて飾ると我しらございます。 越味ゆたかなものが作れますから さい花ならば十でも十五でもまと

めて飾ると美しらこかいます

からいふ生地でしたら、飾り布か、りよりも、また生地のラフ

ザヨーゼットが多いものですが、「はスーツには、からいふ弱器な師」

ここで機関のボイルや のドレスには、大き

や豚のワンピース交

から、韓目の七分の

身體を焼くしそれで雨が冶るなら

|嬰瞼中にかなものが呼れますから||さい花ならばすでも十五でもまと||二本糸にして、変七分数||全の鏡||数節は、どんなにでも思いつきで||頭のは大きな花ですが、もつと小||毛総をフランス刺繍の跗に刺して||イマリンス・門上のはコープ||

な深の利いた節りになります、動 が出來ますから、これを好みの數

つでアクセントをつけて生かしてだけ胸につけて下さい、スマート

スタイルに、駐節一

高級は夏の豚のクッションに試 みた毛糸剣舗ですが、これはス みた毛糸剣舗ですが、これはス カにもそのまと歴 用されます、先づ国のやうな節 用されます。

裝は、すべて職業な「周辺にミシンをかけると美しい花|

行くところに面白味があります。

小さい誰で幾ります。木の葉と

(F)

(心) (え) 装飾一つで生きる

タンな効果をあらはします などの胸に縫つても薬磨らしく

・切拔き飾りと毛糸刺艫

の母認識

**陸軍機のペーデエントに** 

署長會議

八日から開く

校か一数官一名を招聘して教

市街は北へ留へと仲野し住宅の歌

密である。初代解技に

ある、原理は卅名の便定で適

停車場、刑務所の移轉も考慮

対攻を関わされてみる

邑面職員の

一人だけお繩頂戴

物の生贄に取はしくないが、猫

聖】日用り飲きのため 一般な 名物の抽は常り年で今秋は

窃盗行脚の

内状局もはとんど国知してみる

當り年 華名物柿

明年度實施の運び

一色會に諮問

迎女十八日 中腹神社に結 することになった。

清州の市街地計畫

理の 1 で しれたる唯一の におが となりません。 これたる唯一の におたる 唯一の にんかん

「補州」などを終るるのできて

身を以て上官を庇ふ兵士

|競に搬込まれた実験と係明:||初週週した時態数一味は我方の只

| 数を高唱し中にゐる二十人ばかり

人で、一覧は豊富を唱らして革命。けて昨下の真底を高戦し天明れ武力を見くびつてその慶逢全く傍若、原死者は何れも形肚な路をはり上 討匪行美談と餘聞 たほれた兵士達の母いいこれら上官の身代り

門部となり居家野路を関すこと語

驪州水防團

一の『女郎』が盛んに爆撃をあげて「村が野は自ら総際顕統を扱つて敵。『女郎』が盛んに爆撃をあげて「村が野は自ら総際顕統を扱つて敵。 を発き倒してゐる中突加難一頭は、ので水形閣では聲頭おさ!」記り 「原作」いよく一概問期に入つ



### 輸出と移入が旺盛を極め 千萬圓の大激増

比し何と一干九萬四干徐国の豫事 萬七十七百九十三四で前年同期に で内閣左の通り

差しからず狂躍の既は今や全鮮的

有名となりつ」あるが今年一月

大川、松川で左の日見により変

驪州にも降る

諸無圧陵

いつたのは音のこと、こないぞと数観込んでをり、 水産試験場の試み 豫期以上の上出來 名物エピ語』のレッテルが思るい への風味を帯びて聞さまにデビュ

1川名物エビ粉

四日から野栗取締所で至極樹、副取引高は首八十六萬四千面で即 ジネマと演劇

採用の上開始の豫定で<br />
「製除金は五十四百個である



地力に四日夕割から五日にかけて

四十五ミリの陸雨があり、一息つ 『江華』水不足に個んであた。華

和齊、金、柳三飛帯が取押へて副画コニ人の怪魔を爬行中の仁川智 町一六済地元でリヤカーを引いて、よ」と原想を関つてゐた 【仁川】八日午町一時頃所内は第一たりなんぞへマなことはしません たところ水原物生れ機町河相五 二人組御用

であっ、日辺安健町京進「川湾市」「開州」町遊の大水路に見舞には観路線へ六建から八七時間の電線、た瀬州、明報版プールは監査協協・観路線へ六建から八七時間の電線、た瀬州、明報版プールは監査協協・ 金製に四十圓で置却した外取線影四日二十米を切り蓋り松林町館商 ずる情報生れ郷山町艦昌電であり 十日頃から開塩の像定で豆の黄河

配って あた不敬の 泥公 並に待たれてある 忠北の秋蠶

|活州]||忠北道内本秋壑期に侗章|||矯正に大瞻八月二十日以後となる 四萬二千枚の蠶種を製造 掃立は八月廿日頃

四部同業組合希臘軍に各種されて を配うことになってあるが同社の要素の中によって既に製造され、 午後一時から第一同定期校主想配及の国際製造 朝國討論城北魏戦では来る十七日 同期より一十四百枚の増加、「配を投放する智 ・ 一十四百枚の増加、「配を投放する智 昨年九月から今年五月末までの商 朝陽紡織機會 [正華]

東亞取締會批番州旧型町の去る五一 **前年同期より一干四百枚の増加、** 

夜泣きする四百の貯金通帳 既に九朝三分を完丁したが長期の「職刑」郡内の丑頼は六月上旬に 製造してみたところ七日午夜四時 平魁のために相の生食思く歴史は から行気の慈信がほり新く歌園 橋の下に怪 しの人影 格闘して逮捕

のであるい

普校圻築投资附

受取人不明、て宙に迷つて

まるで、嘘のやうな話

「水同】沃川登録者の姿が浩巡査、寄聞した。 朝鮮のエヂソ 發明の天才李青年 永登浦に工場建設

便貯金通根が取け主の住所不明の「地道の監督官がこれを取扱って成」も四百六十三種が誘用されて來た

野人大に催恨を陥して義務防金をさ

お時代用いて

ため由に迷つて夜泣きをしてゐる。倒野姫局に五行入れ間上事竣工と | ので和主を調査して返院に弱めた

といる話……昭和六年から同八年、共に頂まに渡した治も多数あつた

成州郡城川江治水工事を完善が渡し漏れの名があつたくめ智局

一一一 風の風人動支配では要称 家庭防護講習 仁川で開く

の手深ひ人夫をしてゐたことありの手深ひ人夫をしてゐたことあり 丁芸を建設して氏の部門部を取門の際光様式が戦を組織、永登派に が氏の援助を得て資本金二十萬國 |製作することになり、この制作 | に関する原物物を内閣することに 調工、飯金、飲金、 班 特益で多頭の来唐を歌迎してる 日午後一時から公園電で家庭問題が人方に呼びかけらため来、十二 は各自の手で腕りませらと殴く師 二面長更迭 溶目はタスキ、エブロ

一型館が削つてるんだかに数単し 四月年後四時印都內中部司行 四王泉里明乙榮了一二



**町路水放大。田神东**東





會寧電氣株式會社 会员 :W 9: 15**7**2 -21 - -

島温

(32)

御

最適品

社會式抹酒麥鲜朝

れる盟裁のよう

ンロトシンボリ

ーダイサ矢ツ三

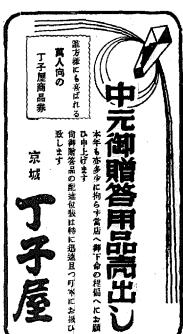
城府 治薬 商 屯話本品(2)七 京城 易菓 出 一一



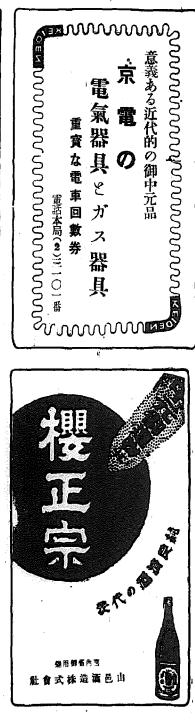












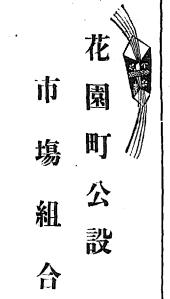




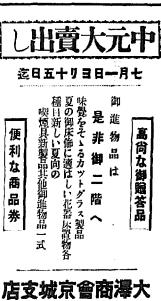












目 丁一町 本 城 京

献納を取締め関係業祭官の分二十 の用件ではないだららか

元鐡道省技師柳生誕竌氏談

**世により日南間の交通はとみに「野難は成処と見られる九州所准かととなつてみたところ議派図の「水源は流路所に二百米出度でその** 

を要する脳門だけを完成する。探測がを行つたことはないが、今 組入の来動を希望してある。 場所に入れてのたが、その中 即もこの朝鮮海峡は関戦として直 組入の来動を希望してある

「異別な旅遊で、問題の具情的研究」同少特は別民の英語に婚人から始

ル州唐津から釜山

死の拠在にも捌らず否として不明。石無電は『最早段間間しか保たず

美報助戦と とあり、之に對し

機の所在はアメリカ海軍的|史の無電を例受したと言はれる、

|カ駅を呼出してゐるイヤハート女 | ・北方に位するウィリスロー、

り、比つ内部南國防上の別地 ロでトンネル帰腹に技術的に相當

- 八月同盟』ドイツルフ | 長部少將に重傷を負ひ操縦の同校 | 鮨と協力イヤハート機の行方提在 | から殿板機を以てフエニツクス群

飛行中壁落、高東着向地行動役長と、大概が出雲に選野を纏られて服空の気には野を纏られて服空

【ホノルル八日同盟】 航空振騰レ | に必死の努力を置けてゐる米國海

空中捜査に一縷の望み

分低灰形本線時田越龍上田屋駅的「福品店店」九日午前十一時十七

國防獻金。つひに

|萬圓を突破す

かつて一度問題となりなが

海底トンネル問題が唇びぬ縁 面の興味の的となつてゐる

軍では第一線の施設を强化

朝鮮東党國際にはその後二十二百 らの空を滅れ?』といふ明空感は「久勢翼國郎長ら軍郎は東げて徳」つと「英三百三百治の健康より、「南州事戦を襲機として設定された」但せる諸狀勢から、さらに『われ | 百歳三百国に達し、小瀬東司令は「十三百六十八貫、昨年に使べてざ」

をあげる信法権ソプラノまでマイ、南洋的統令社の民族採納世紀山區をあげる信法権ソプラノまでマイ、南洋的統令社の民族採納世紀山區 (ダーウイン (※州) 九月間盟]

きの 〜歩戦連合演習

での攻撃を受け水分浦方面に後 下部コニュを取りたが、川岸師勝攻 正に於てや、優婆なる敵機甲部(後三時耽了したが、川岸師勝攻 | 図書力は十日夕陣地線附近 | の凄壯なる職闘よりに快心の笑を

今夕はタンクの市街行進

解問へと異見の「クザ山の爽快味をも確認出来るわら茂の同心とキャンプを背負つてヘイ 朝鮮の屋根々。異にし今日はこの高版、明日はあ」た朝鮮八景の一、全北辺山半島で一

|の下に||の那定の下に||・既心を有する突破||| 「世上です。」にている。 | 「一です」 | 一です。 | 「一です。 | 「一です。」 | 「一できまった。」 | 「ーできまった。」 | 「一できまった。」 | 「ーできまった。」 | 「ーできまった。

京城のお方は

先月食べた魚の統計

松豆豆等内

郷の大阪御町の津村舎出

各自分業して荒稼ぎ

たものらし「リの薬団があり八日午後一時四十一

京流流明州那一僧に七十五・九三

七日午後四時から八日朝にかけて 驪州の豪雨

アに通りの鑑例を見いよいよ三年後に完成、本州と九州国をレールで取りことになつてあるが復語| 世紀縁初の海底トンネルとして各種が影響の砂蔵を観めて工事中の傳統器門 連底トンネ

が明日本はかつては動物能力として一覧に削された内地級節間の膨低トンネルに向つて前地

國防の見地から

・1に肝は地圧凝血を限なく捜一下に鎖つた穴が小さい所からチン

鬼用

- 山山

朋

坂科

本在 10. 数分别人的 10. 以 10.

京城光化門部門局止め 太川宛 京城光化門部門局止め 太川宛

り強

が、セッターは開売の成大人などが知底に

所治男集 京城路事病院

體製

師

水、周週、明光

朝西縣別片帯志波, 北

A 我望换停止公告

生徒 學 明新版

开口

姓

朝鮮殖産銀行



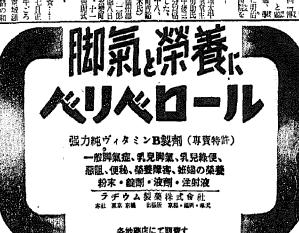


zho



戶一字一一學化理出其 舖本 目 5 一 町 加 黄七人五·五王。五·九七七二届本語電·貴三七五三二級本語





外務社員招傳外務社員招鳴

中国 (本語 ) 本語 (本語 ) 和語 (本語 ) 本語 (本語 ) 和語 (本語 ) 和

時 婦 入 用 解 人 用 解 婦 入 用

設棄

贞

地方往交通。 正语光二三元指 里

双生兒迷子

七倍に割 τ む

强 飮



の奴の殴るまで起きてゐるから

「私や仕方がない、夜通しでも、」はなだめて無し、自分はアラスへ」れて居ります

が、ザヤンバルデヤンと間違へらるましたので、この問題に或いて

通販用鮮地方には十茂歳の婦

凉しい味で健康つくるから も中元には絶好の 萬人向きのお中元

(加) 日本語 日 (加) 日本語 日

鮮

航路

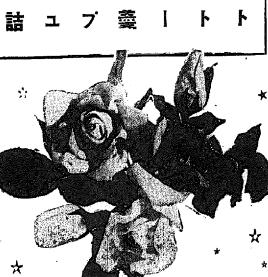
三日 國 的 四 天日 泰 巴 三日

日韓自地三月川青

田可母和品

美しい二本入 進物画あり

遊遊 開 明 日 日 日



**社會式株菓製治明** 

元山 一日 海洋四日 總無五日 中 女 九 原建第日 建亚克目 经地 15

電話光作四3二六八番京城コカ肛門科学院 京城が2両フルエ

のは現立を開いています。

+

一受験の秘策!

D新湖行 Barat

日安丸

一つの一で頭をハツキリさせる事

及等海北 玩山 国日 編集 五日 及等海北 城地 日 河北 日 東京 1日 東京